

# RESAS



を分析してみよう。宮城県登米市

<https://resas.go.jp>

RESAS（地域経済分析システム）は、地域経済に関する様々なデータ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）をグラフで分かりやすく「見える化（可視化）」したシステムです。ビックデータに基づいた地域の実情を把握・分析できるため市場動向の把握や事業計画策定の基礎資料としてご活用ください。

みやぎ北上商工会では「RESASサマリーサイト」よりRESASに搭載されている地域経済に関する官民の様々なデータ及びそのグラフを地方公共団体単位（登米市）でテーマごとに集約したデータを取得しました。その中から、「地域経済総合分析」を出力し、産業・人口・域外との経済関係等のデータを横断的に捉えることで、地域経済の全体像を把握するための基礎資料として整理しました。これらのデータを基に、地域の稼ぐ力や産業構造、人口動態、域外との経済関係等を把握し、各指標と自社の状況を比較することで、自社が置かれている位置を理解するとともに、今後の方向性や戦略の検討、自社の経営状況や経営課題や必要とする支援等を整理するための基礎資料としてご活用ください。

取得したデータの概要は以下のとおりです。

- ①基幹産業の状況・・・◎産業大分類別の事業所数、従業者数、付加価値額、◎地域で所得を稼ぐ業種の動向、◎域外から所得を稼ぐ業種の動向、◎製造業（産業中分類）の製造品出荷額等の動向から、主要業種の動向を概観します。
- ②生活関連産業の状況・・・生活関連産業の事業所数、従業者数から、地域における生活関連産業の規模や構成を概観します。
- ③小規模事業者の状況・・・5年間での事業所数の増減率、直近の事業所数から、小規模事業者の規模や動向を概観します。
- ④人口増減の状況・・・◎将来の人口増減や人口構成、◎人口増減の要因、◎社会増減の状況から、今後の人口動向や人口移動を概観します。
- ⑤域外との関係・・・◎民間消費の流出入状況、◎観光客の状況から、域外との消費や観光を通じた地域経済状況を概観します。

以上

※データ取得日：令和8年8月19日